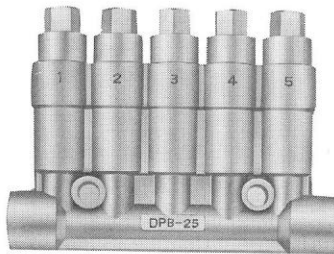
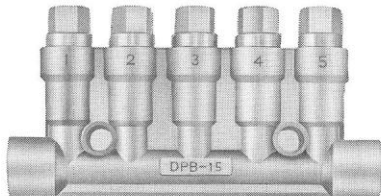


# デスタープランジャー DPB形

- 先出しタイプの容積式分配器、容積式ポンプと使用
- ポンプ圧によって定量吐出
- 1ポート吐出量は広範囲

デスタープランジャーはポンプからの圧力により、あらかじめ設定された吐出量のみを吐出する定量分配器です。本体の大きさや1ポート吐出量の違いにより0形、10形、20形、30形があり、それぞれに各種の吐出口数、吐出量があります。吐出量の変更は頭部ニップル交換によって可能です。

3



## ● 形式記号説明

DPB 1 5-※

● 形式	● 吐出口数	● 1ポート吐出量 (cm <sup>3</sup> /st)				
0 0形	1 1口	0形	1.5	0.015	0.1	0.1
1 10形	2 2口		3	0.03	0.2	0.2
2 20形	3 3口		5	0.05	0.4	0.4
3 30形	5 5口	10形	8	0.08	0.6	0.6
	6 6口		3	0.03	0.2	0.2
	8 8口		6	0.06	0.4	0.4
	10 10口		10	0.1	0.6	0.6
		30形	16	0.16	1.0	1.0
			1.5	1.5		

- ★形式により吐出口数、吐出量が違いますのでご注意ください。
- ★DPB20形には取付位置の違うDPF20形もあります。
- ★各ポートごとに異った吐出量も選定することもできます。

## ● 仕様

形式	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st	吐出ニップル 部品番号	常用使用圧力 MPa	接続口径	
					主管	枝管
DPB0形	2, 3, 5	0.015	3-5460	0.9~3 {9~30kgf/cm <sup>2</sup> }	M10×1.0	M8×1.0
		0.03	3-5461			
		0.05	3-5462			
		0.08	3-5463			
DPB10形	1, 2, 3, 5, 6, 8, 10	0.03	3-6819	0.8~3 {8~30kgf/cm <sup>2</sup> }	M10×1.0	M8×1.0
		0.06	3-6820			
		0.1	3-6821			
		0.16	3-6822			
DPB20形 (DPF20形)	1, 2, 3, 5, 6, 8, 10 (2, 3, 5)	0.1	3-1456	0.8~3 {8~30kgf/cm <sup>2</sup> }	M12×1.0	M8×1.0
		0.2	3-1457			
		0.4	3-1458			
		0.6	3-1459			
DPB30形	1, 2, 3	0.2	3-1443	0.8~3 {8~30kgf/cm <sup>2</sup> }	M12×1.0	M8×1.0
		0.4	3-1444			
		0.6	3-1445			
		1.0	3-1446			
		1.5	3-1447			

★吸入時作動圧力：0.05MPa

★使用油推奨粘度：20~500mm<sup>2</sup>/S

● 外観・使用部品

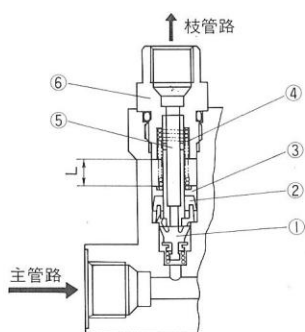
形式	主管路						枝管路			
	主管ニップル	銅ガスケット	ゴムパッキン	縮付プラグ	スリーブ	シールプラグ	縮付プラグ		スリーブ	シールプラグ
DPB0形	—	—	—	PA6	PB6	PG10C 又は PG10N 又は PG006	$\phi$ 3.2	PA3.2	PB3.2	PG8C
DPB10形	—	—	—	PA6	PB6	PG10C 又は PG10N 又は PG006		PA4	PB4	PG8C 又は PG004 又は PG104
DPB20形	$\phi$ 6	PD612	311-0394	3-5885	PA6	PB6	PG12C 又は PG12N 又は PG12N	PA4	PB4	PG8C 又は PG004 又は PG104
	$\phi$ 8	PD812	311-0394	3-5885	PA8	PB8				
DPB30形	$\phi$ 6	PD612	311-0394	3-5885	PA6	PB6	PG12C 又は PG12N 又は PG12N	PA4	PB4	PG8C 又は PG004 又は PG104
	$\phi$ 8	PD812	311-0394	3-5885	PA8	PB8				

★取付け方向は横、縦、背面と自由ですが、配管中最も高位置にある本器の吐出口を上向きにセットすることにより、エア抜きの効果をもたらします。

★主管路の配管パイプはできるだけ曲折を少なくし、太い径での配管をして下さい。

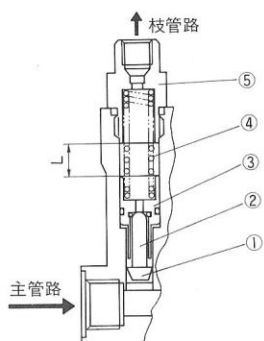
● 作動説明

[0形・10形]



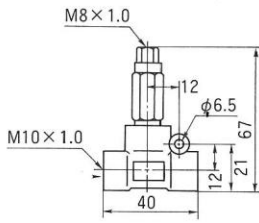
- ①調整バルブ……下部からの油圧に対して、バルブ外側が圧縮され油が通過します。上部からの油は通さない逆止弁となります。
- ②バルブシート……下部からの油圧で押し上げられ、シリンダー内の油を枝管より吐出します。
- ③スリーブ……ポンプが停止し、脱圧機構により管内の圧力が下がると、このスプリングによって②③を戻します。
- ④ガイドピン……シリンダー底部に留った油は、このピンの孔を通過して、シリンダー油留りに流入し、次の吐出状態の準備となります。
- ⑤吐出ニップル……吐出量は吐出ニップルと③スリーブの間のストロークLによって決まります。従って吐出ニップルの長さを変えることにより吐出量変更が行えます。

[20形・30形]

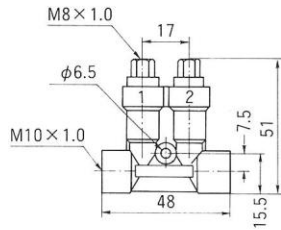


- ①スリーブ……主管路からの油圧で③プランジャーを押し上げます。又、脱圧で戻るとスリーブはチェックの役目をして油を通過させます。
- ②スリーブピン……プランジャーが上がることにより、プランジャー上部の油留り内の油を枝管路に吐出します。
- ③プランジャー……脱圧機構により管内の圧力が下がるとこのスプリングによりプランジャーが下がり、プランジャー下部に留った油はプランジャー孔を通過して上部へ蓄油されます。
- ④吐出ニップル……吐出量は吐出ニップルと③プランジャーの間のストロークLによって決まります。

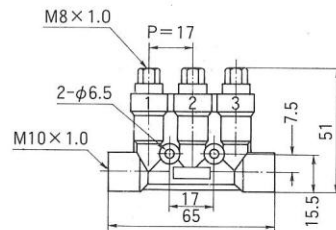
●DPB10形



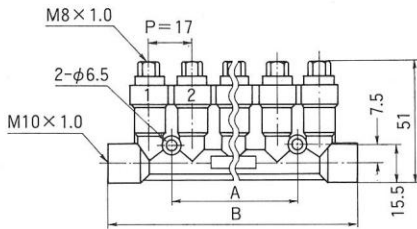
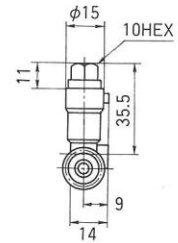
DPB11



DPB12



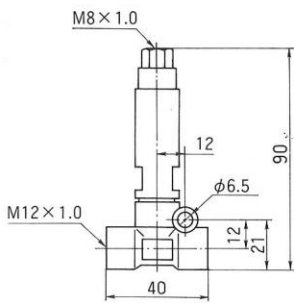
DPB13



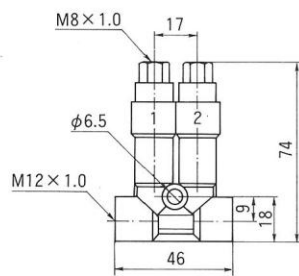
DPB15, 16, 18, 110

形式記号	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st	A	B
DPB11	1	0.03 0.06 0.1 0.16	—	40
DPB12	2		—	48
DPB13	3		17	65
DPB15	5		51	99
DPB16	6		68	116
DPB18	8		102	150
DPB110	10		136	184

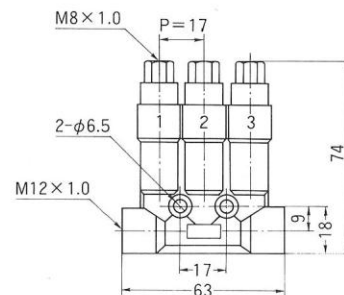
●DPB20形



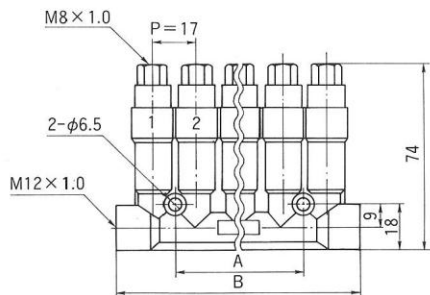
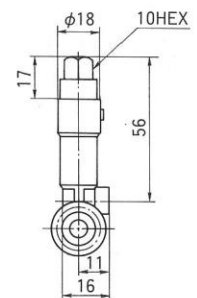
DPB21



DPB22



DPB23

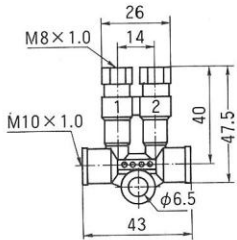


DPB25, 26, 28, 210

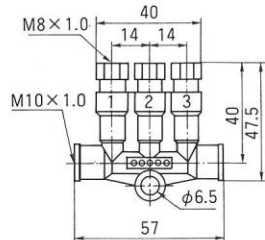
形式記号	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st	A	B
DPB21	1	0.1 0.2 0.4 0.6	—	40
DPB22	2		—	46
DPB23	3		17	63
DPB25	5		51	97
DPB26	6		68	114
DPB28	8		102	148
DPB210	10		136	182

●DPB0形

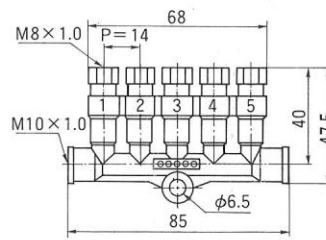
形式記号	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st
DPB02	2	0.015、0.03
DPB03	3	
DPB05	5	0.05、0.08



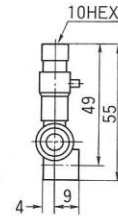
DPB02



DPB03

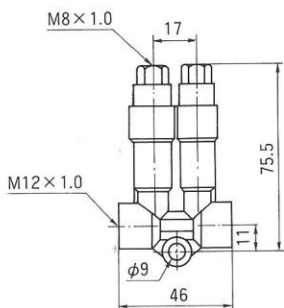


DPB05

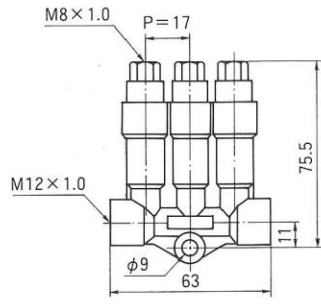


●DPF20形

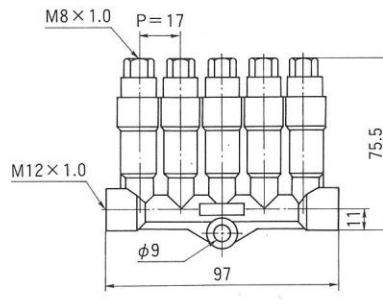
形式記号	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st
DPF22	2	0.1、0.2
DPF23	3	
DPF25	5	0.4、0.6



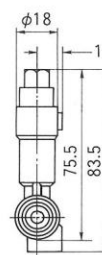
DPF22



DPF23

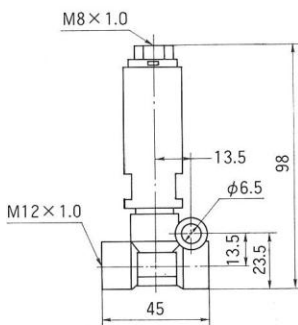


DPF25

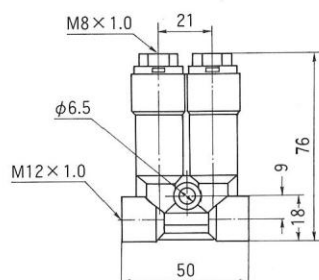


●DPB30形

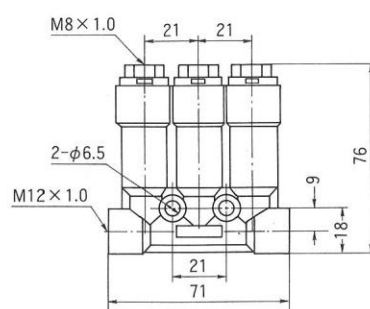
形式記号	吐出口数	吐出量 cm <sup>3</sup> /st
DPB31	1	0.2、0.4
DPB32	2	0.6、1.0
DPB33	3	1.5



DPB31



DPB32



DPB33

